

# 近畿知財塾（第8期）の募集を開始します！

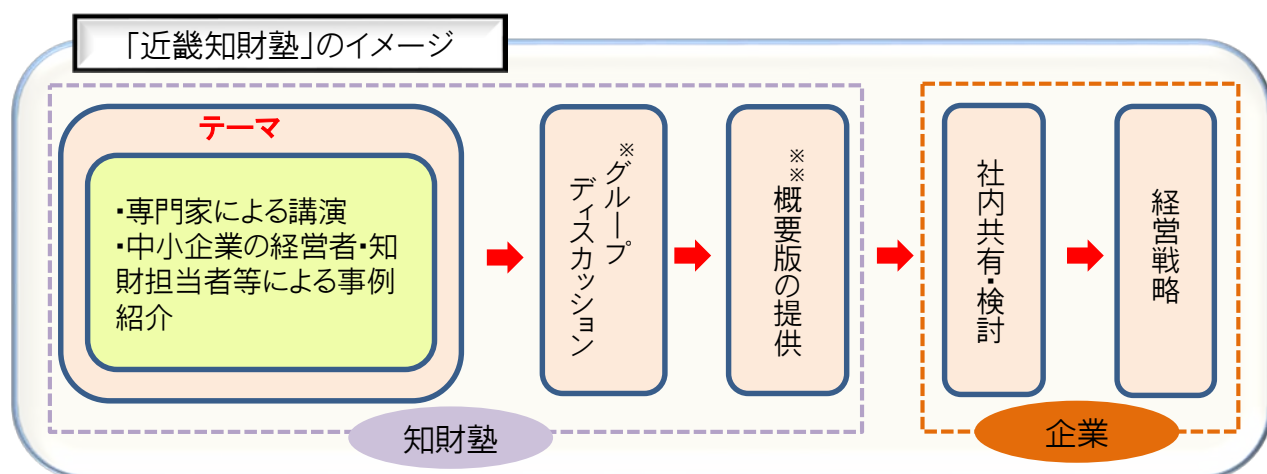
～御社の“知財戦略”を磨いてみませんか？～

「近畿知財塾」は、中小・ベンチャー企業の経営者、知財担当者の方々を対象に、専門家による講義や中小企業の知財担当者等による事例発表、また、塾生同士のディスカッションを通じて知財の知識及びマネジメント能力の向上を図ることを目的として、平成18年度から開催しています。

このたび、「近畿知財塾（第8期）」の塾生を募集いたします。

「知財の悩みがあるが、他社はどうしているのだろうか？」  
「わが社の知財はちゃんと経営に活用できている状態なのだろうか？」  
「社内で知財を担当するのは自分一人だけで、相談をする人がいない」  
「新たに知財部を立ち上げたいが、取り組み方がわからない」

こんな悩みをお持ちの中小・ベンチャー企業の経営者の方、知財担当の方、中小・ベンチャー企業の知財経営に役立つ他に類を見ない講座です。皆さまのお申し込みをお待ちしております！



※1グループ5名程度で実施します。また、中小企業のコンサルティング経験の豊富な弁理士が全体ファシリテータを務め、INPIT-KANSAI専門家等が各グループのディスカッションの進行を補助します。

※※グループディスカッションの概要を、機密情報及び個人情報に配慮して作成します。

## 【申込み方法】

●申込票に必要事項を記入の上、メールにて送信してください。

※記載内容について、担当者よりご連絡することがございますので、ご承知おき下さい。

●第8期塾生の決定に関するご連絡は、締切後、速やかにお申込者にいたします。

締切：平成30年6月8日(金)17:00

募集人数：10～15名程度

※原則として、先着順といたします。

※申込者多数の場合は、締切前に受付を終了させていただくことがございます。

※また、定員に達しない場合は、2次募集を行うことがあります。

<お問合せ先>

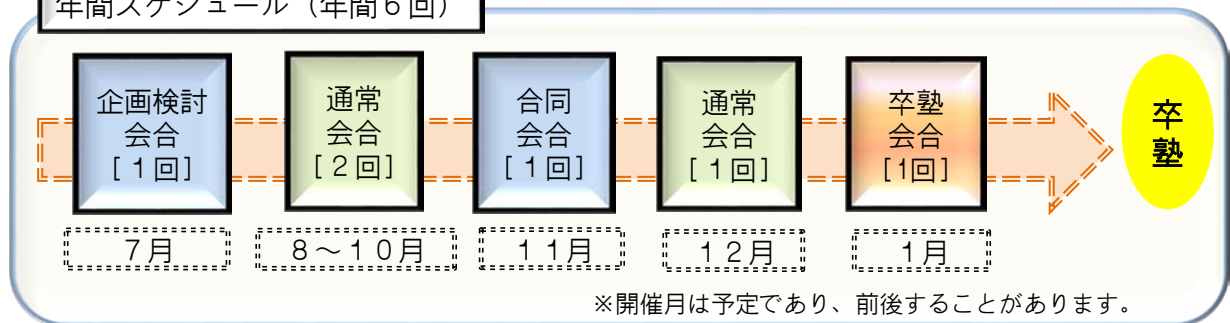
近畿経済産業局地域経済部産業技術課知的財産室

TEL:06-6966-6016 Email:kin-chizaihonbu@meti.go.jp

## 【近畿知財塾(第8期)の概要】

- 主 催:近畿経済産業局
- 会 場:大阪市内の会場(大阪駅近辺の会議室等を想定)
- 期間・回数(予定):1年間(7月～1月頃) 全6回
- 開催時間:各回3時間程度(平日午後)
- 対象者:中小・ベンチャー企業の経営者、幹部候補及び知財マネジメントの担当者(兼任含む)等  
※原則、全カリキュラムへの出席が可能な方に限ります。
- 定 員:10～15名程度
- 受講費用:無料 ※交通費及び懇親会費(参加した場合)の実費をご負担頂きます。
- 会合の基本プログラム:
  - ①専門家、中小企業の知財担当者等による講演
  - ②グループディスカッション  
ファシリテータ(弁理士等)及びサブファシリテータ(INPIT-KANSAI当の専門家)の進行により、講師を含めた2～3グループで、ディスカッションを行う。
- カリキュラム(予定):

### 年間スケジュール(年間6回)



- ①企画検討会合：塾生自らのディスカッションにより、本年度の各会合のテーマを決定する会合
- ②通常会合：第8期生を対象とした会合(全3回)
- ③合同会合：卒塾生等も参加する会合
- ④卒塾会合：塾で学んだ成果を発表する最終会合

～会合のテーマ(例)～

- ・中小企業と企業経営における知財の活用戦略～企業に利益を生むための知財戦略～
- ・社内の知財意識の醸成、知財教育
- ・海外展開に関するケーススタディ
- ・権利化、秘匿化(ノウハウ)の選別、営業秘密

※申込票に今期のテーマ候補を記載しています。申込みの際に希望するテーマを選択してください。塾生の希望状況を踏まえて、企画検討会合でテーマを決定します。

※過年度の近畿知財塾の実施内容については以下URLからご覧いただけます。

<http://www.kansai.meti.go.jp/2tokkyo/02shiensaku/chizaijuku/chizaijuku.html>

## ●注意事項:

活発なディスカッション実施のため、ご参加にあたっては守秘義務を誓約頂きます。



## ～塾生の声～

- ・異業種の方が知財管理の様々な問題を抱える中での参加であり、様々な情報共有ができて非常に良かった。
- ・コーディネータや講師とつながりができ、相談や依頼に至った。
- ・情報提供だけでなく、それに対するファシリテータの補足が勉強になった。
- ・同じ悩みや意気込みを持った塾生の方と出会えたことが刺激となった。
- ・単なるセミナーではなく、グループ・ディスカッション等がプログラミングされており、様々な意見交換が出来て良かった。
- ・各社の状況や実施されている知財活動の話は自社で大変参考になる部分も多く、持ち帰ることができた。
- ・知財を俯瞰で見る必要性を知る良いきっかけとなった。
- ・参加者の関心のあるテーマが決められるので良かった。
- ・純粋に楽しかった。